

令和4年度 小金井市立小金井第二小学校 自己評価表									
学校教育目標		人権尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和がとれ、心身共に健康で、主体的に学ぶことができる児童の育成を図るとともに、国際社会に生きる資質・能力を育てる。 ○心豊かな子ども ○自ら考え行動する子ども ○健康な子ども							
目指す学校像(ビジョン)									
【目指す学校像】 さ:さわやかにあいさつ ◀:クラスの友達と仲良く ら:楽な仕事は友達に大変な仕事は自分から 【目指す児童・生徒像】 ○子どもへの愛情に溢れ職務を全うする教師 ○絶えず自己研鑽に励む教師 ○明るく元気で前向きな教師 【目指す教師像】									
前年度までの学校経営上の成果と課題									
【成果】令和2・3年度に、校内研究において体育の授業改善を行ったことで、コロナ禍における児童の体力向上と教員個々の指導力を高めることができた。 【課題】集団への適応や登校に不安を抱える児童の相談体制が十分に機能しなかった。ICT機器を有効活用した授業づくりについては、学年差があり十分な実施に至っていない。									
中期経営目標		短期経営目標	具体的な方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)				
人権尊重の精神育成	偏見や差別の解消に向けた障害理解教育を推進し、共生社会を担う児童を育成する。	偏見や差別の解消に向けた理解教育を全学年で実施する。	1年:特別支援教室見学・体験 2年:言語難聴障害指導学級理解授業 3年:特別支援教室理解授業 4年:知的障害学級との交流 5年:言語難聴障害指導学級理解授業 6年:特別支援学校理解授業	4 全学年全学級で実施	4 児童の自己評価で、満足度90%以上				
				3 実施率90%以上	3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満				
自己理解と他者理解を深め、好ましい人間関係を形成する。	自己理解と他者理解を深め、好ましい人間関係を形成する。	不登校対応や、いじめの未然防止・早期対応のために、児童、保護者が相談しやすい体制づくりを進める。		2 実施率70%以上	2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満				
				1 実施率70%以下	1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
向上推進・学力	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善を行い、「生きる力」の育成を図る。	全教員が、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善に取り組み、互いに学び合う。		4 教職員の取組評価が90%以上	4 児童の自己評価で、満足度90%以上				
				3 教職員の取組評価が80%以上90%未満	3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満				
地域材活用・の外充部実	地域の教育力を活かした体験活動や、情操教育等を展開する。また、学校の情報を積極的に発信し、地域連携を推進する。	地域・保護者の専門性を生かした授業を実施し、児童の体験を充実させる。		2 教職員の取組評価が70%以上80%未満	2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満				
				1 教職員の取組評価が70%未満	1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
特色ある学校づくり	心身ともに健やかな体を育成する。	児童一人一人の運動能力の向上を目指す。		4 全学年で実施	4 児童の自己評価で、満足度90%以上				
				3 実施率80%以上	3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満				
読書活動を推進し、豊かな心を育む。	読書活動を推進し、豊かな心を育む。	全校で運動に親しむ機会を設定し、運動量を確保する。		2 実施率70%以上	2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満				
				1 実施率70%以下	1 児童の自己評価で、満足度70%未満				
芝生を生かした取組を充実させる。	芝生を生かした取組を充実させる。	読書活動を推進し、豊かな心を育む。		4 実施率100%	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上				
				3 実施率80%以上	3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満				
芝生を生かした取組を充実させる。	芝生を生かした取組を充実させる。	芝生を生かした取組を充実させる。		2 実施率70%以上	2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満				
				1 実施率70%以下	1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満				